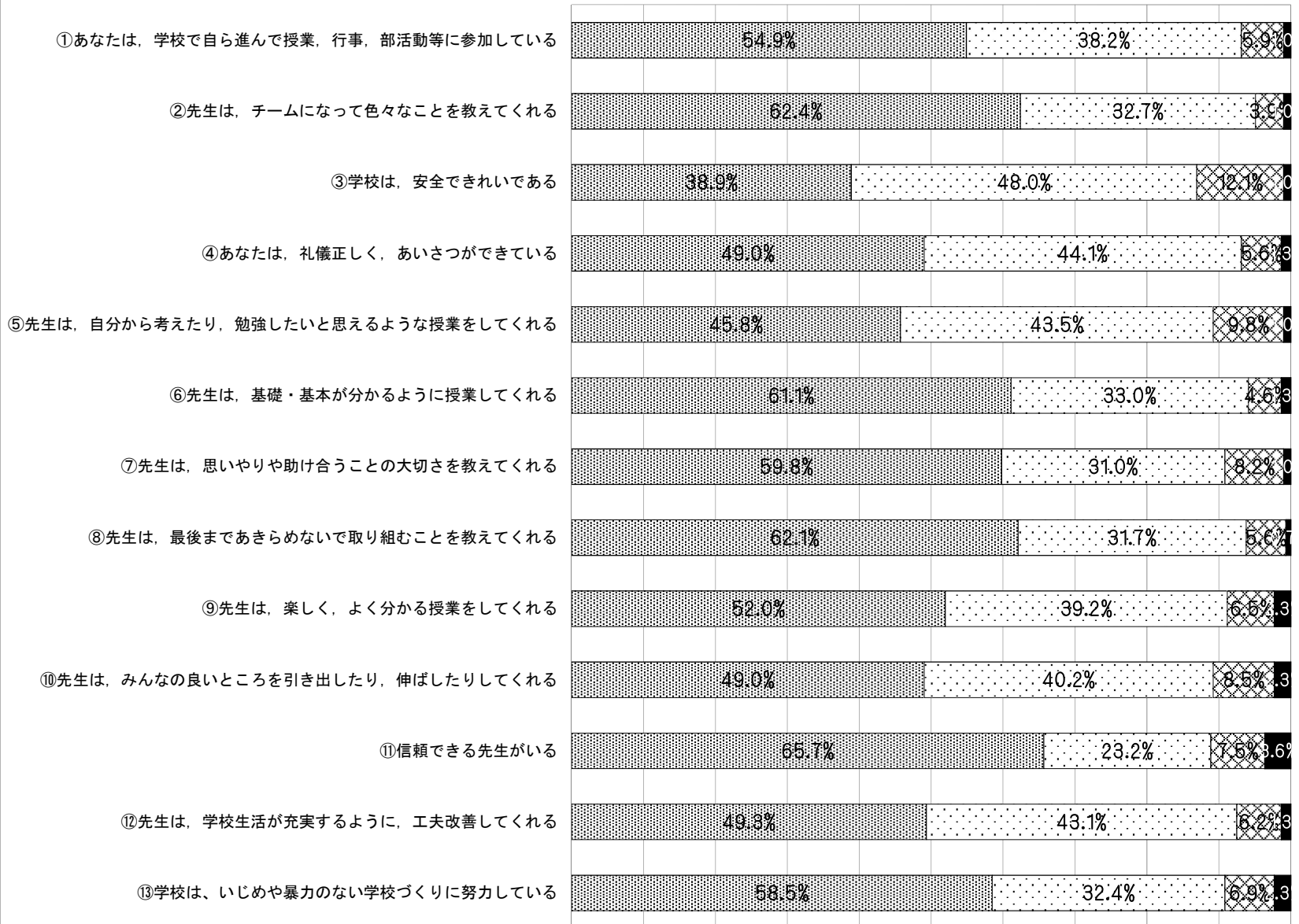


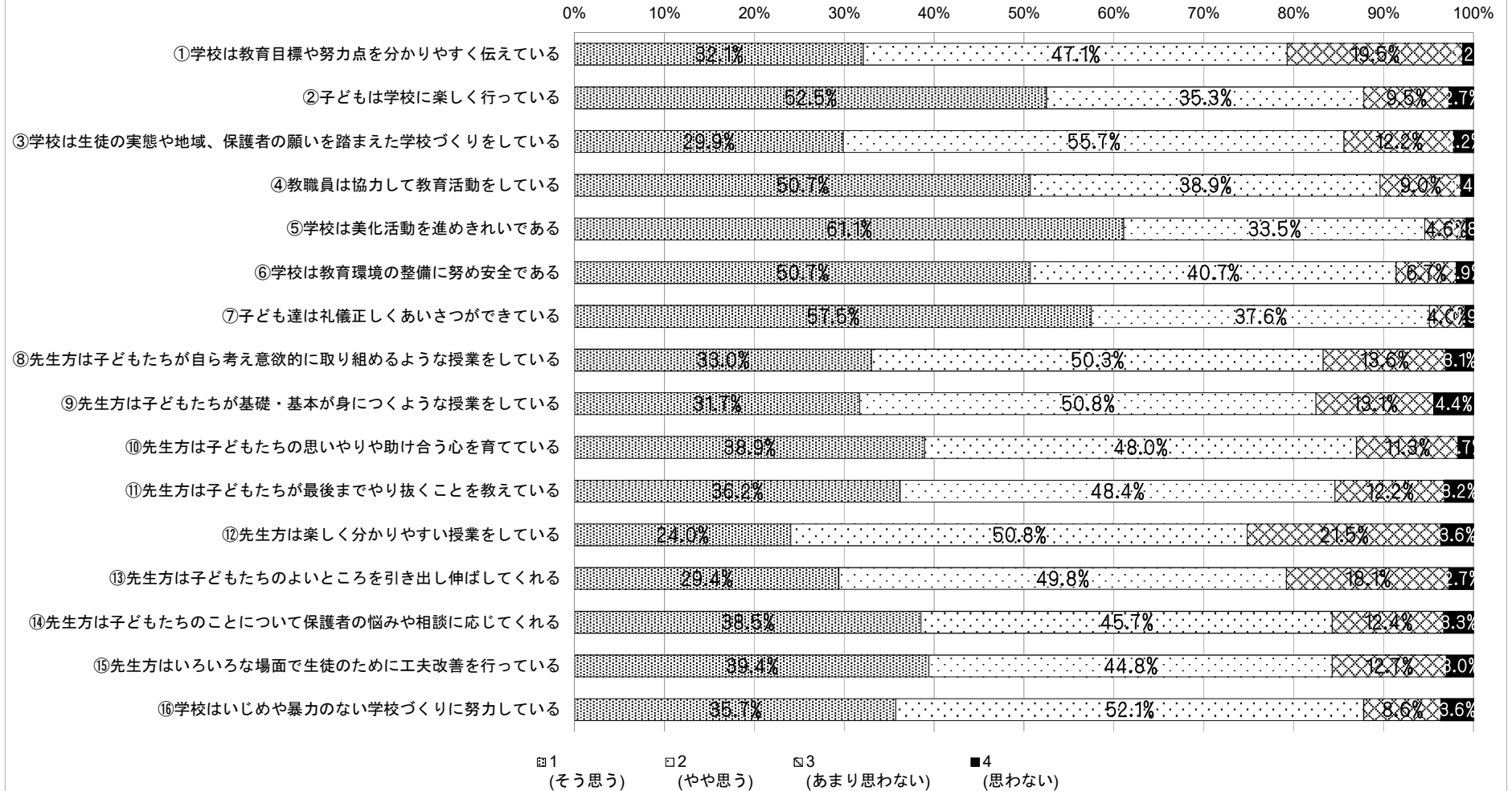
2021年度 学校評価アンケート 全体(生徒) 集計

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



□1 (そう思う) □2 (やや思う) □3 (あまり思わない) ■4 (思わない)

2021年度 学校評価アンケート 全体(保護者) 集計



保護者ならびに関係者の皆様

藤沢市立長後中学校
校長 川崎武晴

2021年度 藤沢市立長後中学校 学校評価の結果と次年度に向けて

早春の候、保護者ならびに関係者の皆様には、ますますご健勝のことと存じます。日頃より本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、学校評価につきましては、お忙しい中ご協力いただき感謝申し上げます。今年度もインターネットでの回答を実施し（併せて紙での回答もあり）、回答率71%で多くの保護者の方にご回答をいただきました。また、学校評価の結果を受け、学校関係者評価委員会を開催し、教職員とは異なる立場の視点やご意見をいただきました。

本校としてもこの結果を真摯に受け止め、より良い学校づくりを目指し組織的・継続的な改善を図っていきたくと考えています。今後ともご支援のほどよろしく願いいたします。

1. 生徒全体集計

A. 肯定的な回答（そう思う・やや思う）が高い項目

- ②先生はチームになって色々なことを教えてくれる（95.1%）
- ⑥先生は基礎基本が分かるように授業をしてくれる（94.1%）
- ⑧先生は最後まであきらめないで取り組むことを教えてくれている（93.8%）
- ①あなたは学校で自ら進んで授業、行事、部活動に参加している（93.1%）
- ④あなたは礼儀正しくあいさつができています（93.1%）

B. 経年変化

※経年変化では、ほとんどの項目で肯定的な回答が高くなっている。今後も学校教育目標の具現化に向け、一人ひとりの生徒に基づいた学習指導の工夫・改善、支援の充実を図っていく。

C. 考察

◆すべての項目において、肯定的な回答が8割・9割と非常に高く、落ち着いた学校生活を送れていることの表れであるといえる。また、先生方への信頼も高く、生徒と教師の良好な関係性と信頼関係の構築がみられる。

◆授業においても、肯定的な回答が非常に高く、少人数クラス・ティームティーチングの効果的な活用や校内研究の成果が表れていると言える。

◆学校全体でいじめのない学校に向けて取り組んでいるが、その評価として「⑬学校はいじめや暴力のない学校づくりに努力している」の項目は90.9%と高く、今後も引き続き、一人ひとりが安心して送れる学校づくりを目指していく。

2. 保護者全体集計

A. 肯定的な回答（そう思う・やや思う）が高い項目

⑦子どもたちは礼儀正しくあいさつができています（95.1%）

⑤学校は美化活動をすすめきれいである（94.6%）

⑥学校は教育環境の整備に努め安全である（91.5%）

④教職員は協力して教育活動をしている（89.7%）

②お子さんは学校に楽しく行っている（87.9%）

B. 経年変化

※経年変化では、肯定的な回答における項目に大きな変化はない。礼儀正しく、あいさつができる生徒は、本校の目指す生徒像であり、今後もその育成に努めたい。

C. 考察

◆本校の環境整備・美化活動への肯定的回答が非常に高く、校内の清掃活動を評価していただいたといえる。教育環境では、各クラスにプロジェクターを設置し、ICTを活用した授業推進のため、今後も環境整備に努めていく。

◆授業については、生徒からの肯定的な回答が高く、生徒と保護者の方の評価に差がみられる。その理由として、コロナ禍のため授業を参観していただく機会が持てなかったことも関係していると思われる。

◆②「お子さんは学校に楽しく行っている」の項目が、87.9%と高く、コロナ禍でいろいろな行事・授業の内容を変更せざるを得ない中、学校としては嬉しい評価である。

◆コロナウイルス感染症のため、学校へ来校していただくことがほとんどなく、行事への参加も制限があり、学校の様子が伝わらなかったことが考えられる。今後も学校HPを活用し、情報を発信し学校の様子が分かるように努めていきたい。

3. 保護者自由記述より

◆様々なご意見、ご要望をいただきました。まず、コロナ禍の中での行事について意見をいただきました。コロナ禍の中、行事については感染対策を第一に考え実施しました。保護者の方の参観については、密にならないように学年ごとに実施日を変えるなどの工夫をし、できるだけ参観してもらえるようにしました。

◆成績についての説明は、三者面談時に説明させていただいておりますが、教科ごとに担当する教諭が違うため、詳しく説明ができていないこともあったと思います。事前にご連絡いただければ個別に対応させていただきます。

◆学校のセキュリティについて、ご意見をいただきました。入校証があってもいいのではないかとご意見が多数あり、次年度よりPTA本部から一家庭に1つ入校証を配布することになりました。

4. 学校関係者評価委員会より

学校関係者評価委員会では、今回の学校評価の結果について、学校評議員の方、PTA 会長・副会長の方々から、ご意見をいただきました。

【生徒集計・保護者集計より】

- ◆生徒集計では、どの項目も肯定的な回答が多く安心した。この結果は学校がよくいっていることと思う。
- ◆学校評価は、先生が子どもからどう見られているのかが分かる。先生のことが信頼できれば学校は楽しくなる。先生方に対しての信頼が高く、良い関係性が分かる。
- ◆授業などあまり保護者が分からないので、生徒集計と保護者集計では差が出てくると思う。
- ◆保護者は学校から遠く、遠くから見て分かることが少ない。今年度はコロナ禍のため仕方ないことと思う。子どもの評価で親は学校の様子が分かると思う。

【自由記述より】

- ◆プラスの評価では、先生方の日々の取り組みへの良い評価の現れであり、学校が落ち着いている事につながっていると思う。
- ◆先生方の日々の努力に感謝しています。

5. 次年度に向けて

今年度は、生徒を主体とした学び合いを校内研究の柱とし、職員研修を深めることができました。また、コロナ禍で ICT の環境も整備され、ICT を活用した授業実践にも工夫が見られました。今後も感染対策に努めながら、本校の教育目標である「共に高め合い学び合う生徒の育成」の具現化に向けて、より一層取り組みを深めていきたいと考えています。

また、学校評価で頂いた貴重なご意見を参考にしながら、学校経営方針における学校像の具現化に向けて引き続き努力して参ります。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。